

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称
680	鳥獣害防止事業	01	一般会計		
		06	農林業費		
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する。	01	農業費	
			03	農業振興費	
担当部課名	産業振興部 農林政策課		106	鳥獣害防止事業	
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	22-9666	細々目	01
					鳥獣害防止事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	共同(2名以上)で獣害防止施設を設置しようとする農業者	獣害防止施設の設定に対し助成することにより、有害獣の侵入を防ぎ、農作物・畑作物を守ります。					
本年度事業内容	1. 対象者 共同(2名以上)で獣害防止施設を講じるもの 2. 助成内容 資材購入費の20%を補助(上限30万円、下限1万円)						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市獣害防止施設設置事業助成金交付要領

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	582	600
	負担金、補助	582	600
	その他		
	合計(A+B)	2,022	2,040
③財源内訳(千円)	特定財源		
	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
一般財源	2,022	2,040	
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
補助件数	件	17	20	30			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
補助件数適用比率 (補助件数/申請件数)	当助成申請件数を分母とし、助成の対象件数を分子とする対象者の適用比率を指標としました。	%	80.9 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年度より事業費の上限を20万円から150万円に引き上げ、補助金(20%)も4万円から30万円に引き上げました。このことにより以前はあまり大規模ではない取組みが多かったのですが、最近では地域ぐるみで取り組むケースが出るようになりました。このため、事前に次年度で取り組む対象者(地域)を把握する必要があります。

評価	必要性	4	近年、地域ぐるみで取り組むケースが多くなっています。物理的にできない地域もありますが、狭い範囲で対策を講じるより広範囲の方が効果があります。補助金額も増加するので、ある程度次年度の金額を把握し、事業を実施する必要があります。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		